



平成 14 年度 (2002 年 4 月 ~ 2003 年 3 月)



関西 (開催場所はすべて社叢学会事務局)

第 1 回 (7 月 27 日)	鎮守の森研究の過去・現在・未来	上田 篤 (社叢学会副理事長・ 京都精華大学名誉教授)
第 2 回 (9 月 28 日)	植物学から見た社叢研究	山倉 拓夫 (社叢学会理事・大 阪市立大学理学部教授)
第 3 回 (11 月 23 日)	社叢のうちそと ~ 鎮守の森とウタキ ~	上田 正昭 (社叢学会理事長・ 京都大学名誉教授)
第 4 回 (1 月 29 日)	青垣 山こもれる考 ~ 社叢文学の源流	片岡 智子 (社叢学会理事・ノ ートルダム清心女子大学教授)
第 5 回 (3 月 29 日)	社叢調査報告 (桜井・大津・亀岡)	各地研究責任者



関東 (開催場所はすべて東京農業大学)

第 1 回 (6 月 16 日)	上原敬二と明治神宮の森	進士 五十八 (社叢学会理事・東 京農業大学学長) 濱野 周泰 (東京農業大学助教授)
第 2 回 (10 月 19 日)	水防拠点としての社叢	宮村 忠 (関東学院大学教授)
	風土工学と社叢	竹村 征三 (富士常葉大学教授)
第 3 回 (12 月 14 日)	私の目で見えた日本の社叢	ケビン・ショート (東京情報大学教授)
第 4 回 (2 月 25 日)	鎮守の森と家郷社会 ~ 日本の集落秩序を考える ~	藪田 稔 (社叢学会副理事長・京 都大学名誉教授)